

議第68号

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算（第1号）

第1条 令和5年度下呂市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和5年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

		支 出		
(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	水道事業費用	1,314,851千円	192千円	1,315,043千円
第1項	営業費用	1,229,135千円	192千円	1,229,327千円

第3条 予算第4条本文括弧書き中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額87,641千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金68,093千円及び消費税資本的収支調整額19,548千円で補てんするものとする。」を、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額124,520千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金101,621千円及び消費税資本的収支調整額22,899千円で補てんするものとする。」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

		支 出		
(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	資本的支出	578,635千円	36,879千円	615,514千円
第1項	建設改良費	209,419千円	36,879千円	246,298千円

令和5年6月2日提出

下呂市長 山内 登

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出
支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			1,314,851	192	1,315,043	
	1. 営業費用		1,229,135	192	1,229,327	
		3. 総 係 費	187,377	192	187,569	

資本的収入及び支出
支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的支出			578,635	36,879	615,514	
	1. 建設改良費		209,419	36,879	246,298	
		1. 改 良 費	206,069	15,429	221,498	
		2. 固定資産購入費	3,350	21,450	24,800	

令和5年度 下呂市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー：	
当年度純利益	△ 374,783
減価償却費	555,714
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,528
賞与引当金の増減額 (△は減少)	150
長期前受金戻入額	△ 189,083
受取利息及び受取配当金	△ 456
支払利息	41,316
資産減耗費	△ 3,595
未収金の増減額 (△は増加)	△ 114,707
未払金の増減額 (△は減少)	88,397
小計	7,481
利息及び配当金の受取額	456
利息の支払額	△ 41,316
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,379
II 投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得による支出	△ 230,269
その他補助金等による収入	16,661
工事負担金の受入による収入	231
分担金の受入による収入	3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 209,417
III 財務活動によるキャッシュ・フロー：	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	170,600
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 344,216
他会計からの出資による収入	299,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	125,926
IV 資金増加(減少)額	△ 116,870
V 資金期首残高	952,865
VI 資金期末残高	835,995

令和5年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

単位：千円

	資	産	の	部		
1. 固定資産						
(1) 有形固定資産						
イ 土地				506,336		
ロ 建物	572,555					
減価償却累計額	△ 170,259			402,296		
ハ 構築物	11,938,341					
減価償却累計額	△ 3,889,919			8,048,422		
ニ 機械及び装置	2,527,192					
減価償却累計額	△ 1,434,450			1,092,742		
ホ 車両運搬具	25,812					
減価償却累計額	△ 5,510			20,302		
ヘ 工具器具及び備品	51,986			24,925		
減価償却累計額	△ 27,061			91,462		
ト 建設仮勘定						
有形固定資産合計				10,186,485		
(2) 無形固定資産						
イ 電話加入権				41		
無形固定資産合計				41		
固定資産合計						10,186,526
2. 流動資産						
(1) 現金預金					835,995	
(2) 未収金					167,767	
(3) 貸倒引当金					△ 2,229	
(4) 貯蔵品					8,901	
(5) その他流動資産					5,000	
流動資産合計						1,015,434
資産合計						11,201,960

		資	本	の	部		
		資	本	の	部		
3. 固定負債							
(1) 企業債	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債					2,603,414	2,603,414
	固定負債合計						2,603,414
4. 流動負債							
(1) 企業債	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債					309,666	309,666
(2) 未払金						192,555	192,555
(3) 引当金	イ 賞与引当金					3,500	3,500
	ロ 法定福利引当金					729	729
(4) その他流動負債						5,000	5,000
	流動負債合計					511,450	511,450
5. 繰延収益							
(1) 長期前受金	イ 国庫補助金					803,130	803,130
	ロ 工事負担金					901,732	901,732
	ハ 受贈財産評価額					891,377	891,377
	ニ 県補助金					1,990,713	1,990,713
	長期前受金合計					4,586,952	4,586,952
(2) 長期前受金収益化累計額	イ 国庫補助金					△ 354,582	△ 354,582
	ロ 工事負担金					△ 353,098	△ 353,098
	ハ 受贈財産評価額					△ 175,332	△ 175,332
	ニ 県補助金					△ 445,030	△ 445,030
	長期前受金収益化累計額合計					△ 1,328,042	△ 1,328,042
	繰延収益合計					3,258,910	3,258,910
	負債合計					6,373,774	6,373,774
6. 資本金							
7. 剰余金							
(1) 資本剰余金	イ 受贈財産評価額					14,809	14,809
	資本剰余金合計					14,809	14,809
(2) 利益剰余金	イ 減債積立金					80,686	80,686
	ロ 建設改良積立金					52,561	52,561
	ハ 当年度未処分利益剰余金					△ 1,674,720	△ 1,674,720
	利益剰余金合計					△ 1,541,473	△ 1,541,473
	剰余金合計					△ 1,526,664	△ 1,526,664
	資本合計					4,828,186	4,828,186
	負債資本合計					11,201,960	11,201,960
						6,354,850	6,354,850

令和5年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

● 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法を採用している。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。	年数は以下のとおり。
建物	16～60年
構築物	5～60年
機械及び装置	6～20年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	5～15年

(2) 無形固定資産
定額法を採用している。

2. 重要なリース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金
・ 債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金
・ 岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に依りて発生する。
・ 追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金、法定福利費引当金
・ 職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4. 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

● 予定貸借対照表に関する注記

・ 貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,128,071千円である。

● セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。
・ 各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂（一部）、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等
・ 当年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	248,628	371,991	620,619
営業費用	296,460	877,997	1,174,457
営業損益	△47,832	△506,006	△553,838
経常損益	△39,114	△335,669	△374,783
セグメント資産	3,263,911	7,938,049	11,201,960
セグメント負債	942,398	5,431,376	6,373,774
その他の項目			
他会計繰入金		299,542	299,542
減価償却費	128,713	427,001	555,714
固定資産増加額	38,184	192,085	230,269

(単位 千円)

● その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について
・ 当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として6,342千円を支給するため、賞与引当金3,500千円、法定福利費引当金729千円を取り崩す。

令和5年度 下呂市水道事業予算実施計画明細書
 収益的収入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	水 道 事 業 費 用		1,314,851 (54,864)	192 (6)	1,315,043 (54,870)			
	1.	営 業 費 用	1,229,135 (54,864)	192 (6)	1,229,327 (54,870)			
		3. 総 係 費	187,377 (11,352)	192 (6)	187,569 (11,358)	手 数 料	80	車検手数料 70 リサイクル費用 10 計 80
						保 険 料	54	車両共済掛金 25 自賠責保険料 29 計 54
						公 課 費	58	自動車重量税 58 計 58

()内は仮払消費税

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	資 本 的 支 出		578,635 (19,022)	36,879 (3,351)	615,514 (22,373)			
	1.	建 設 改 良 費	209,419 (19,022)	36,879 (3,351)	246,298 (22,373)			
		1. 改 良 費	206,069 (18,733)	15,429 (1,401)	221,498 (20,134)	工 事 請 負 費	5,103	一般改良工事費 5,103
								計 5,103
						委 託 料	10,326	委託料(簡水) 10,326
								計 10,326
		2. 固 定 資 産 購 入 費	3,350 (289)	21,450 (1,950)	24,800 (2,239)	車 輛 購 入 費	21,450	車輛購入費 21,450
								計 21,450

()内は仮払消費税